

受賞企業講演会



お客様を守る、そのひたむきな取組に輝きを



経済産業省

Ministry of Economy, Trade and Industry

目 次

1. 令和4年度 受賞企業
2. 表彰事業の概要
3. 審査基準 4つの視点
4. 企業・団体の声

1. 令和4年度 受賞企業

令和4年度 受賞企業

中小企業 製造事業者・輸入事業者部門

経済産業大臣賞

- マツ六株式会社

技術総括・保安審議官賞

- 株式会社オークマ
- 龍宮株式会社

優良賞（審査委員会賞）

- HARIO株式会社
- 富士スレート株式会社

中小企業 小売販売事業者部門

経済産業大臣賞

- 茨城日化サービス株式会社

特別賞（審査委員会賞）

企業総合部門

- 株式会社YUWAホールディングス

大企業 製造事業者・輸入事業者部門

経済産業大臣賞

- パナソニック株式会社 くらしアプライアンス社
ランドリー・クリーナー事業部

技術総括・保安審議官賞

- 日立グローバルライフソリューションズ株式会社
- 富士フイルムビジネスイノベーション株式会社

優良賞（審査委員会賞）

- 株式会社ノーリツ
- オムロン ソーシャルソリューションズ株式会社

大企業 小売販売事業者部門

技術総括・保安審議官賞

- 株式会社赤ちゃん本舗

2. 表彰事業の概要

製品安全対策優良企業表彰とは

経済産業省が、企業や団体の、製品安全への優れた取組を募集し、表彰する制度です。

審査のポイント（何を審査するか？）

製品安全を確保するための体制を審査するとともに、特に優れた取組に重点を置いて審査します。

- 社内のルールや仕組みの元で、実際に行われている取組を重要視します。
- 製品自体の安全性を評価するものではありません。

審査における考え方

- 人が作る以上、事故はゼロにならない
（人は必ずミスをする）
- 事故が起きた後に、消費者の立場に立って、
真摯にスピーディーに対応することが大切

過去の製品事故やリコールなどの有無は問いません。
事故やトラブルの経験を糧に、どのように取組を改善したか、
どのように体制を整備しているかなどを確認します。

3. 審査基準 4つの視点

審査基準：一次審査、二次審査の評価方法

1. **4つの視点**（特別賞は**2つの視点**）に関する取組が総合的に優れている**企業・団体**
2. **4つの視点**（特別賞は**2つの視点**）いずれかにおいて卓越した**取組**を行っている**企業・団体**

取組の先進性、積極性、意欲性等の観点で優れた企業・団体を選出します。

審査基準

< 4つの視点 >

製造事業者・輸入事業者部門 小売販売事業者部門

視点1

安全な製品を
製造・輸入（仕入・販売）
するための取組

視点2

製品を安全に
使用してもらうための取組

視点3

出荷後に安全上の問題が
判明した際の取組

視点4

製品安全
文化構築への取組

審査基準 ＜2つの視点＞

特別賞

視点1

製品の安全を
確保・支援するための取組

視点2

製品安全文化構築への取組

今年度の注目ポイント

■ 今年度は以下の取組を特に加点評価。

- サイレントチェンジ対策をはじめとした
製品安全実現に向けたサプライチェーン全体の管理

例:一次取引先に対し二次・三次の調達先に対するモニタリングを契約で義務付け

- 高齢者、子どもの製品事故の未然防止**に向けた取組

例:高齢者の身体的特徴や認知的特徴、使用環境等を踏まえたリスクアセスメントの実施

- 情報技術等の**新技術を活かした製品安全の実現**、
それらの新技術がもたらす課題への対応

受賞企業の評価ポイント（製造・輸入事業者）



受賞企業の評価ポイント（小売販売事業者）



4. 企業・団体の声

審査を受けた企業・団体の声

- 自社の製品安全の取組について見直す良い機会となった。
- 自社の到達レベルをメンバーや関係者と再認識することができました。
- 自社の取組について独自性や特長の有無を客観的に見ることができた。
- 審査の視点ごとに自社取組の強弱を把握できた。
- 自社の課題が浮き彫りになり、取り組むべき方向性が見えた。
- 自社の取組を判断いただくことで今まで行ってきた対策が適切であったと認識できた。

受賞企業の声

- 自社の取組が評価され自信につながった。
- 受賞についてメディアから取材され、新聞に掲載された。
- 受賞が報道されたことで、社員のモチベーションがアップした。
- 経営層や会社全体の製品安全の啓蒙につなげたい。
- 受賞について取引先からお祝いの言葉をいただいた。
- 今後は製品安全対策ゴールド企業を目指して努力を続けたい。

ご清聴ありがとうございました。

問い合わせ先

製品安全対策優良企業表彰（P S アワード）事務局
MS&ADインターリスク総研（株） リスクマネジメント第三部
危機管理・コンプライアンスグループ

担当：鶴田、熱田

メールアドレス：ps_award2022@ms-ad-hd.com

電話：03-5296-8912